令和８年度　日枝中学校　研究構想　【国語科】

【高山市立学校教育の方針と重点】
～教育の願い～
郷土高山に根差した心に残る教育を想像する
～教育の方針～
未来社会を創造する資質・能力を身に付け、学び続ける子の育成

学校の教育目標
I　C　C
自主　創造　協同
自ら問いを立て、他者と共に、よりよいものを創り出す姿

【保護者・生徒・地域・生徒の願い】
- ■たくましく生き抜いて欲しい。
- ■これからの地域を支えてもらいたい。
- ■自信をもち表現できるようになって欲しい。
- ■考えて行動できるようになって欲しい。
- ■課題にたくましく立ち向かって欲しい。
- ■よりよいものを求めて欲しい。

【育成すべき資質・能力】
『自ら探究する力』
～自らの学びを振り返り、次の学びへと向かって粘り強く取り組む力～

【全校研究主題】
自ら探究する生徒の育成

【国語科で目指す生徒の姿】
言語活動に応じて「正確な理解」や「適切な表現」を求め続ける姿

【　研究内容１　】
自ら探究する力を育む指導の工夫

①生徒が願いをもち見通しをもって探究できる単元構想の工夫
- ・生徒の探究意欲が高まる言語活動を位置付けた単元構成

②探究意欲を高める授業づくりの工夫
- ・単元及び１時間を見通せる導入
- ・言葉に向き合いながら自分なりに試行錯誤する展開
- ・自己の学びの高まりを実感できる終末

③生徒一人ひとりの学びを支える指導の工夫
- ・学びを選択するための「学習方途（視点）」の提示

【　研究内容２　】
自ら探究する力を育む評価の工夫

①教科の付けたい力を育む評価の工夫
- ・評価規準を明確にした机間指導での見取り
- ・生徒の次時の学びに生きる評価

②次の学びへと向かうための評価の工夫
- ・本時における自ら探究する姿を設定した評価の在り方（即時評価）
- ・単元を通して活用する振り返りシートの工夫（蓄積による評価）